

AKASO

V50 ELITE

アクションカメラ



取扱説明書

V39-K

目次

パッケージの内容	01	>>
カメラの仕様	02	>>
注意事項	03	>>
V50 Elite の概要	04	>>
はじめに	06	>>
モード一覧	07	>>
V50 Elite のカスタマイズ	11	>>
V50 Elite を声でコントロールする	19	>>
AKASO GO アプリへの接続	20	>>
コンテンツの再生	20	>>
データの転送	22	>>
ズームレベルの調整	23	>>
メモリーカードの再フォーマット	23	>>
カメラのお手入れ	24	>>
バッテリー寿命の最大化	24	>>
バッテリーの保管と取り扱い	24	>>
リモコン	25	>>
カメラの取付	27	>>
お問い合わせ	28	>>

パッケージの内容



AKASO V50 Elite
x 1



防水ケース
x 1



充電器
x 1



バッテリー
x 2



USBケーブル
x 1



リモコン
x 1



保護バックドア
x 1



包帯
x 4



ヘルメットマ
ウント1x1



ヘルメットマ
ウント2x1



バックル取り付け部
x 1



Jブラケット
x 1



Aマウント
x 1



Cマウント
x 1



Dマウント
x 1



Fマウント
x 1



Eマウント
x 1



Hマウント
x 1



スパナ
x 1



テザー
x 5



レンズクロス
x 1



両面粘着テープ
x 2



クイックスター
トガイドx 1



カメラの仕様

型番	V50 Elite
LCD	2.0 寸触屏
動画・写真の形式	MOV/JPG
持続使用時間	1050mAh のバッテリーが 2 本付属。フル充電で 50 分の 4K 動画撮影に対応。
遠隔操作	対応可能
音声制御	対応可能
外部マイク	対応可能
製品次元	61×42×33mm



注意事項

AKASO V50 Elite アクションカメラをお買い上げありがとうございます!今すぐに本製品を使用したいお気持ちは察していますが、如何なる操作を行う前に、本取扱説明書をよくお読みください。本製品は色々な操作を行える上で沢山の機能がありますので、全ての機能及び操作方法をよく把握してから本製品を最大限に使用できます。

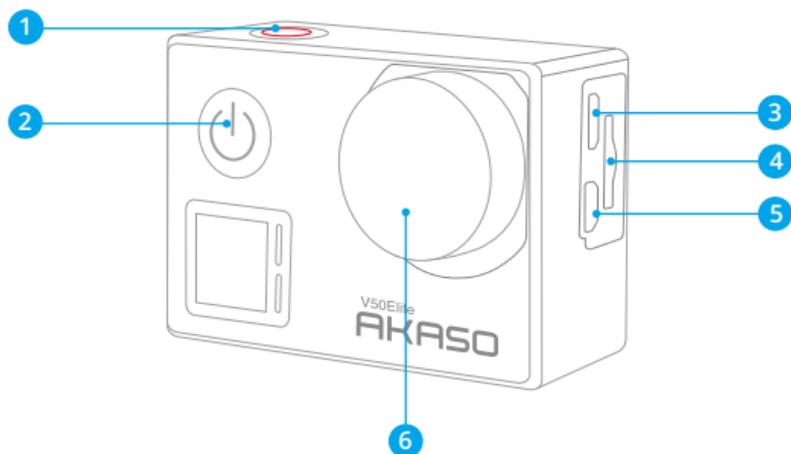
注意!

- 1、本製品は精密機器なので、転落を防ぐために取り扱いにご注意ください。
- 2、強い磁場(例えばモーター、磁石及び強い電磁波を発生する機器)の中に暴露しないよう注意してください。
- 3、本製品を高温環境に置いてはいけません。高温環境に長時間暴露すると、本製品の部品と操作システムを壊す恐れがあります。
- 4、このモデルは防水機能が付いており、別途のハウジングは必要ありませんが、水中でカメラを使用する前にすべてのシールが正常であることとドアが適切に閉じられていることを確認することが重要です。
- 5、長時間のバッテリー充電は避けてください。充電中は事故を避けるために、子供やペットから離してください。

注意: もしカメラが正常に動作しないか、写真やビデオの品質に問題がある場合は、この取扱説明書内のFAQを参照するか、弊社サポートにメール(cs@akasotech.com)で問い合わせてください。



V50 Elite の概要



① シャッター/Wifi/選択ボタン

② 電源/モード/終了ボタン

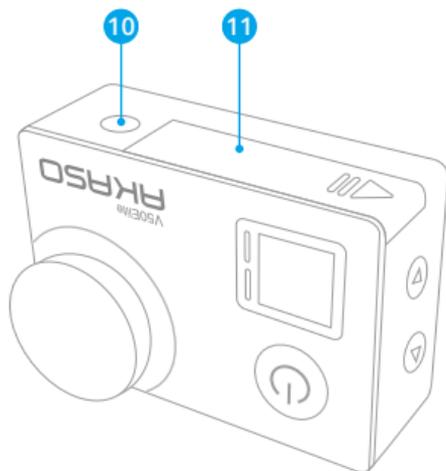
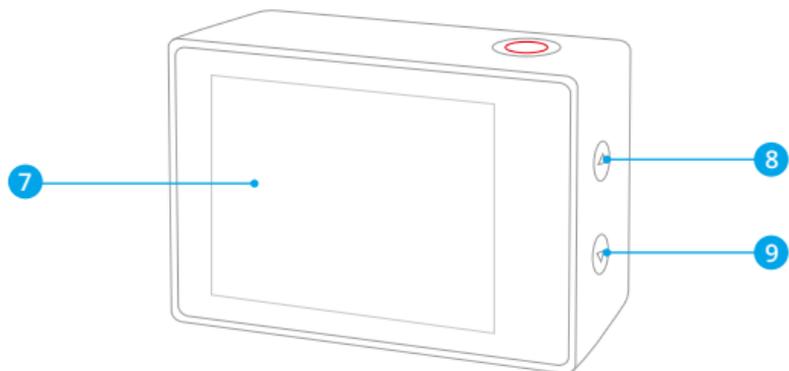
③ Micro USBポート

④ メモリカードロット

⑤ Micro HDMIポート

⑥ レンズ





7 タッチスクリーン

8 上ボタン

9 下ボタン

10 三脚穴

11 バッテリーカバー

ご注意: 防水ケースをつけている場合、カメラは音声を録音できません。

はじめに

AKASO V50Elite をご使用いただきありがとうございます。ビデオや写真を撮るには、メモリカード(別売)が必要です。

メモリカード

次の要件を満たしたブランドのメモリカードを使用してください。

- microSD、microSDHC または microSDXC
- U3
- 最大 64GB の容量

ご注意：

1. 使用する前に、カメラでメモリカードをフォーマットしてください。メモリカードを良好な状態に保つために、定期的に再フォーマットしてください。再フォーマットすると、すべてのデータが消去されるため、必ず写真とビデオをバックアップしてから再フォーマットしてください。
2. FAT32 と exFAT 形式のメモリカードは、各ファイルの容量が 4GB を超えると撮影止をし、新しいファイルを作成して撮影を再開します。

電源オン / オフ

電源をオンにする：

カメラをオンにするには、電源ボタンを 3 秒間押し続けてください。ピープ音が鳴り、ステータスライトが点灯します。ディスプレイ画面に情報が表示されたら、カメラの電源が入っていることが分かります。

電源をオフにする：

カメラをオフにするには、電源ボタンを 3 秒間押し続けてください。ピープ音が鳴り、ステータスライトが消えます。

モードの切り替え

モードを切り替える：

モードを切り替えるには、カメラがプレビュー画面になっていることを確認してください。次に、電源ボタンを押してください。注意：ビデオモードとフォトモードのみ切り替えることができます。他のモードオプションを選択するには、現在のモードアイコンをタップしてモードメニューに入ってください。



モードを終了する：

現在のモードを終了するには、単純に電源ボタンを押してください。

Wifi をオン / オフにする

Wifi をオンにする

Wifi をオンにするには、まずカメラの電源を入れて、その後 Wifi ボタンを押し続けてください。また、モードメニュー内の Wifi アイコンをタップしても Wifi をオンにできます。Wifi のインジケーターが点滅し続けます。接続されると点灯し続けます。

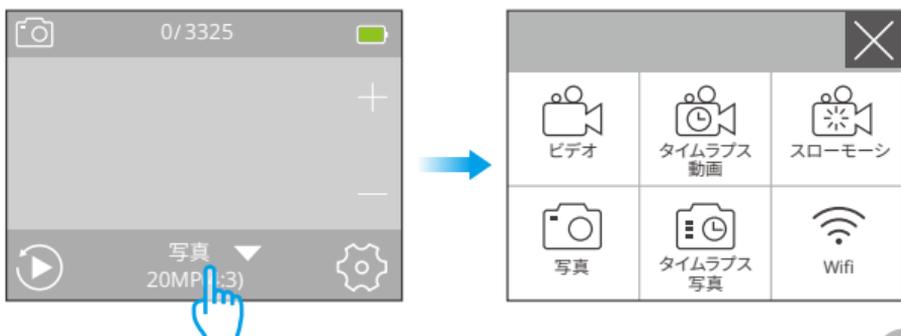
Wifi をオフにする

Wifi をオフにするには、単純に Wifi ボタンを押すか、Wifi 画面上の「X」アイコンをタップしてください。

モード一覧

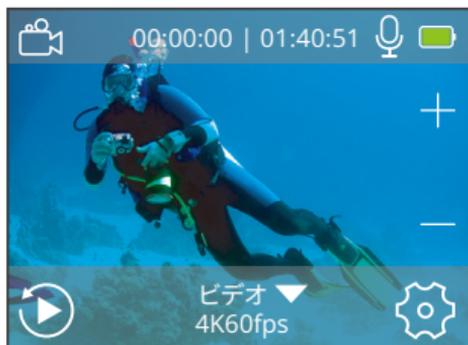
このカメラには 6 つのモードがあります：ビデオ、タイムラプスビデオ、スローモーション、写真、タイムラプス写真、そして Wifi です。

これらのモードにアクセスするには、まずカメラの電源を入れてください。次に、カメラ画面の下部にあるモードをタップしてモードメニューに入り、希望するモードを選択してください。カメラは自動的に選択したモードに切り替わります。



ビデオモード

ビデオモードは、カメラがオンになった時のデフォルトモードです。カメラがビデオモードの場合、シャッターボタンを押すとビデオの録画を開始または停止します。録画中はインジケータライトが点滅します。



タイムラプス動画モード

タイムラプスタimeラプス動画モードでは、シャッターボタンを押すと、カメラは特定の間隔で撮影した映像を使用して、1秒あたり30フレームでビデオを記録し、滑らかで高品質なタイムラプス効果を作成します。



スローモーションモード

カメラは特定の解像度とズームレベルでビデオを記録することができます。例えば、1分間のビデオを撮影するために「2.7K 2X」オプションを選択すると、カメラは2.7K解像度の2分間のスローモーションビデオを生成します。このモードは、よりクリアに高速移動するシーンを捉えるのに最適です。



写真モード

カメラの電源を入れた後にモードボタンを押して、写真モードに切り替えてください。カメラが写真モードになったら、シャッターボタンを押して写真を撮影してください。



タイムラプス写真モード

このモードでは、シャッターボタンを押すと、カメラは設定した間隔で一連の写真を撮影します。このモードは、変化する風景での写真撮影に適しています。



Wifi モード

Wifi がオンになると、カメラは Wifiモードに入り、Wifi 情報を表示します。



V50 Elite のカスタマイズ

ビデオ設定

1、ビデオの解像度

4K 60fps、4K 30fps、2.7K 60fps、2.7K 30fps、1080P 120fps、1080P 60fps、1080P 30fps、720P 240fps、720P 120fps、720P 60fps (初期設定は 4K 60FPS になります)

このカメラは、4K60fps までのビデオを録画することができます。より高い解像度では、ピクセルの数が増えるため、より明瞭さと詳細さが向上します。ただし、高解像度のビデオはファイルサイズも大きくなります。

ご注意：低温の場面で高解像度または高フレームレートのビデオを撮影すると、より多くの電力が消費される可能性があります。

2、手ぶれ補正

オン / オフ (初期設定はオフになります)

手ぶれ補正は、カメラの揺れの効果を効果的に軽減し、スムーズなビデオ撮影が可能です。この機能は、乗り物、スキー、ハンドヘルドのシーンで使用することが適しています。

ご注意：1080P120fps、720P240fps、および 720P120fps のビデオ撮影時には、画像手ぶれ補正は無効になります。画像手ぶれ補正と互換性のないその他の機能については、19 ページのフォームを参照してください。

3、ループ録画

無制限 / 2 分 / 3 分 / 5 分 (初期設定は無制限になります)

このオプションでは、ループ録画モードでキャプチャされるビデオの長さを設定することができます。例えば、「3 分」にループ録画を設定すると、カメラは 3 分ごとにビデオを保存します。メモリがいっぱいになると、新しいビデオファイルが古いものを上書きして、連続的な録画が保証されます。

ご注意：スローモーションムービー、ファストモーションムービー、ヒンドサイトが有効になっている場合、またはカメラがタイムラプスビデオモードにある場合、ループ録画は無効になります。

4、タイムラプス間隔

オフ / 1 秒 / 3 秒 / 5 秒 / 10 秒 / 30 秒 / 1 分 (初期設定はオフになります)

このオプションを使用すると、ビデオフレームのキャプチャと編集の頻度を指定できます。カメラは設定された間隔で連続したビデオをキャプチャし、撮影対象が変化するよう



なダイナミックな場面や変動する風景（雲、星、夕焼けなど）に最適です。

ご注意：タイムラプスビデオには音声記録されません。間隔は、タイムラプス動画モードでのみ機能します。

5、タイムラプス持続時間

無制限 / 5 分 / 10 分 / 15 分 / 20 分 / 30 分 / 60 分（初期設定は無制限になります）

タイムラプス持続時間とは、動画を撮影した時間の長さを指します。

ご注意：タイムラプス持続時間はタイムラプス動画モードでのみ機能します。

6、スローモーションビデオ

オン / オフ（初期設定はオフになります）

スローモーションの動画を作成する前に、解像度とズームレベルを選択できます。スローモーションが有効になると、カメラはより高いフレームレートでビデオを録画し、通常は秒間 30 フレームで再生します。

ご注意：タイムラプス動画モードでカメラが使用されている場合や、手ぶれ補正やループ録画が有効になっている場合、または 4K30fps、2.7K30fps、1080P30fps のビデオを撮影している場合は、スローモーションモードは無効になります。

7、ファストモーション

オフ / 2 倍 / 4 倍 / 6 倍 / 10 倍 / 15 倍（初期設定はオフになります）

「高速動画を録画する前に解像度とズームレベルを選択することができます。高速動画モードでは、カメラは設定した間隔で一連の写真またはビデオフレームを撮影し、それらを 1 つのビデオクリップにまとめます。

ご注意：スローモーションの動画を作成する前に、解像度とズームレベルを選択できます。スローモーションが有効になると、カメラはより高いフレームレートでビデオを録画し、通常は秒間 30 フレームで再生します。

8、風切り音低減

オン / オフ（初期設定はオフになります）

風切り音低減が有効になると、ノイズは受け入れ可能なレベルまで低減され、より良いビデオ品質が実現できます。

9、マイク

内蔵 / 外部（初期設定は内蔵です）

内蔵マイクか外部マイクかを選択できます。

10. 視角設置

寛 / 中 / 狭 (初期設定は寛になります)

角度とは、カメラのレンズを通して撮影できるシーンの量を指します。広角では最大量のシーンを撮影し、狭角では最小量のシーンを撮影します。

ご注意：手ぶれ補正、ズームがオンの場合、中、狭は選択できません。

11. 音声録音

オン / オフ (初期設定はオンになります)

音声録音をオフにすると、ビデオを録画する時にカメラは音声を録音しません。

12. 自動ローライト

オン / オフ (初期設定はオフになります)

自動ローライトモードは、照明条件に応じて自動的に設定を調整し、最高の低光パフォーマンスを実現します。明るい環境と暗い環境を行き来しても、カメラの設定を手動で調整する必要はありません。

ご注意：手ブレ補正が有効の場合、自動ローライトモードは無効になります。

13. 車載モード

オン / オフ (初期設定はオフになります)

オン / オフ (初期設定はオフになります) このモードでは、カメラは自動的にビデオを録画し、ビデオファイルを保存します。車の点火スイッチを入れてエンジンを始動すると、自動的に録画が開始されます。

ご注意：ドライブモードは、カメラがタイムラプス動画モードのとき、またはファストモーションムービーとハインドサイトが有効なときは無効になります。

14. 録画シーンモード

手動 / 水上 / サイクル / 冬季 / 夜景 (初期設定は手動になります)

写真設定

1. 写真サイズ

20MP/16MP/12MP/10MP/8MP/5MP (初期設定は 20M になります)

このカメラは 20MP の写真を撮影することができます。解像度が高いほど、ピクセルの数が増えるため、より明確で詳細な写真を提供します。ただし、解像度が高い写真はファイルサイズも大きくなる結果となります。

2、視角設置

寛 / 中 / 狭(初期設定は寛になります)

アングルとは、カメラレンズを通してどれだけのシーンが捉えられるかを指します。ワイドアングルは最も多くのシーンを捉えることができますが、ナローアングルは最も少ないシーンしか捉えることができません。

ご注意：手ぶれ補正、ズームがオンの場合、中、狭は選択できません。

3、ISO

自動 / 100 / 200 / 400 / 800 / 1600 / 3200 (初期設定は自動になります)

ISO(アイエスオー)は、カメラの光の感度を決定し、明るさと画像ノイズの間にトレードオフの関係を作り出します。画像ノイズとは、画像内の粒状感の程度を指します。暗い場所では、高いISO値がより明るい画像を生み出す一方、画像ノイズも増えます。低い値では、画像ノイズが少なくなりますが、画像は暗くなります。

4、タイムラプス間隔

オフ / 3 秒 / 5 秒 / 10 秒 / 30 秒 / 1 分 (初期設定はオフになります)

このオプションは、写真がキャプチャされ、タイムラプス写真モードで編集される頻度を指定することができます。カメラは設定された間隔で連続的に写真を撮影します。

ご注意：タイムラプス間隔はタイムラプス写真モードのみで機能します。

5、タイムラプス持続時間

無制限 / 5 分 / 10 分 / 15 分 / 20 分 / 30 分 / 60 分 (初期設定は無制限になります)

ご注意：タイムラプス持続時間を設定する場合は、まずタイムラプス間隔をオンにしてください。

6、夜景タイムラプス

オン / オフ (初期設定はオフになります)

夜間経過撮影は、暗い環境や光が少ない場所でのタイムラプス動画を撮影するために作られました。この機能では、シャッタースピードを自動的に調整してより多くの光を取り込み、最良の結果を得るための間隔を選択します。

7、連写

オフ、3 連、7 連、15 連、30 連 (初期設定はオフになります)

このオプションは連写モードで撮影する写真の枚数を設定します。速い動きを捉えるのに最適です。オフに設定することも選択できます 15。

ご注意：長時間露光がオンになっている場合、連写は無効になります。

8、セルフタイマー

オフ / 延期 3 秒 / 延期 5 秒 / 延期 10 秒 / 遅延期 20 秒 (初期設定はオフになります)

このオプションでは、カメラが写真を撮る前のカウントダウンの期間を指定することができます。シャッターリリースボタンを押すと、カメラはタイマーを開始し、カウントダウンが終了すると自動的に写真を撮影します。

ご注意：長時間露光が有効な場合、ディレイタイマーは無効になります。タイムラプス写真モードでは機能しません。

9、長時間露光

オフ / 1 秒 / 2 秒 / 5 秒 / 8 秒 / 30 秒 / 1 分 (初期設定はオフになります)

長時間露光は、暗い条件では最も簡単に実現できますが、中性密度フィルターまたは特別に設計されたカメラを使用することで、明るい光でも行うことができます。

ご注意：連写やディレイタイマーが有効になっている場合、長時間露光は無効になりません。また、カメラがタイムラプス写真モードにある場合も無効になります。

10、RNG

オン / オフ (初期設定はオフになります)

DNG は「デジタルネガティブ」の略です。DNG ファイルは、カメラ内で非圧縮の画像データを保存します。このカメラで作成された DNG ファイルは、PhotoShop で編集する必要はありません。

ご注意：付スタンプが有効になっている場合、DNG は無効になります。

11、撮影シーンモード

手動 / 室内 / アウトドア / 肖像 / 風景 / 夜景 (初期設定は手動になります)

カメラ設定

1. 音声

シャッター音：オン / オフ (初期設定はオンになります)

起動音：オン / オフ (初期設定はオンになります)

ピープ音：オン / オフ (初期設定はオンになります)

音量：0/1/2/3 (初期設定：2)

シャッター音、起動音、ピープ音をオンまたはオフにすることができます。

2、歪み補正

オン / オフ (初期設定はオフになります)

歪み補正が有効になっている場合、画像の歪みは修正され、角度が減少します。

ご注意：歪み補正がオンになっている場合、ディストーションキャリブレーションは無効になります。

3、特殊効果

なし、ブラック&ホワイト、セピア、鮮やか、ナチュラル、ネガティブ、暖かい、寒い、レッド、グリーン、ブルー（初期設定はなしになります）

ご注意：ダイビングモード、ホワイトバランスを ON にすると、特殊効果は無効となります。

4、ダイビングモード

オン / オフ（初期設定はオフになります）

ダイビングモードが有効になると、カメラは水中のシーンにおける赤色光の不足を補償することができます。このモードは熱帯や青い水中での使用に最適です。

ご注意：特殊効果をオンにすると、ダイビングモードは無効になります。

5、日付スタンプ

オフ / 日付 / 日時（初期設定はオフになります）

日付スタンプが有効になっている場合、映像や写真には時刻と日付の透かしを追加します。また、無効にも設定することができます。

ご注意：手ぶれ補正、DNG がオンの場合、日付スタンプは無効となります。

6、日時

初期設定は MM/DD/YY HH/MM/SS になります。

カメラの日付と時間を、現地時刻に合わせて設定することができます。

7、スクリーンセーバー

オフ / 30 秒 / 1 分 / 2 分（初期設定は 1 分になります）

ディスプレイは一定時間操作がないと自動的にオフになり、バッテリーの消費を節約します。ディスプレイを再度オンにするには、カメラの任意のボタンを押すか、画面をタップしてください。

8、自動電源オフ

オフ / 1 分 / 2 分（初期設定は 2 分になります）

バッテリーの寿命を延ばすために、一定時間使用されていない場合、V50 Elite の電源がオフになります。

9、起動時自動録画

オン / オフ (初期設定はオフになります)

起動時自動録画が有効になっている場合、V50 Elite アクションカメラを起動した後、カメラは自動的にビデオを録画します。

10、電源周波数

50Hz/60Hz (初期設定は 50Hz になります)

11、ホワイトバランス

自動 / 日光 / 曇り / タングステン / 蛍光灯 (初期設定は自動になります)

ホワイトバランスは、さまざまな照明条件で正確な色再現性を持つ写真のオブジェクトをキャプチャするために、ホワイトバランスを調整することで、暖かい環境や涼しい環境の両方で使用することが適しています。

ご注意: 特殊効果が有効になると、ホワイトバランスは無効になります。

12、露出

-2.0/-1.0/+0.0/+1.0/+2.0 (初期設定は +0.0 になります)

デフォルトでは、カメラは適切な露出レベルを決定するために画像全体を使用します。しかし、露出設定を使用すると、カメラが露出を決定する際に優先する領域を選択することができます。この設定は、重要な領域がそれ以外の場合にオーバーエクスポージャーまたはアンダーエクスポージャーになる可能性があるショットで特に便利です。

13、言語

English/Português/ 日本語 /Deutsch/Italiano/Español/Français (初期設定は English になります)

V50 Elite のシステム言語を選択することができます。

14、カードのフォーマット

はい / いいえ (初期設定はいえになります)

メモリーカードを良い状態に保つためには、定期的にフォーマットしてください。フォーマットすると、全てのコンテンツが削除されるため、写真やビデオを最初にバックアップしてください。カードをフォーマットするには、システム設定画面に入り、下にスクロールして「カードのフォーマット」オプションを探し、それをタップしてフォーマットプロセスを完了させてください。

15.バージョン

出荷時設定に戻る：はい / いいえ

バージョン情報：V50 Elite：YYYYMM DD-V3

メモ리카ード情報：容量 / 空き容量

初期設定オプションですべての設定を初期設定にリセットできます。

システム情報オプションでは、V50 Elite のモデル、バージョン、更新日時を確認できます。

カード情報オプションでは、メモ리카ードの容量と空き容量を確認できます。

暖かいヒント：一部の機能は同時に使用できません。次の情報を参照してください。

手ぶれ補正	1080P120fps, 720P240fps, 720P120fps
手ぶれ補正	タイムラプス動画、歪み補正
手ぶれ補正	スローモーション、ファストモーション、自動ローライト
タイムラプス動画	スローモーション、ファストモーション
タイムラプス動画	車載モード、手ぶれ補正
ループ録画	スローモーション、ファストモーション、タイムラプス動画
特殊効果	ダイビングモード、ホワイトバランス
タイムラプス写真	セルフタイマー、長時間露光
長時間露光	連写、セルフタイマー、タイムラプス写真
セルフタイマー	長時間露光、タイムラプス写真
ファストモーション	車載モード、手ぶれ補正、タイムラプス動画
ファストモーション	車載モード、手ぶれ補正、ループ録画
DNG	日付スタンプ

V50 Elite を声でコントロールする

このカメラは、8つのサポート言語のいずれかで、声のコマンド一つで写真や動画を撮影することができます。カメラを音声で操作するには、リモコンの音声制御機能を有効にする必要があります。音声制御機能を活用するためには、リモコンのマイクを口から10センチ以内の位置に保ち、静かな環境で明瞭に話すようにしてください。これにより、最適な結果を得ることができます。音声制御機能を使用するための指示に従ってください。

- 1、最初にカメラがリモートに接続されていることを確認してください。これを行うために、カメラの電源を入れ、リモートのどれかのボタンを押してリモートをアクティブにします。カメラは自動的にリモートに接続されます。
- 2、リモートの音声制御ボタンを押して音声制御機能をオンにしてください。リモートが音声制御モードになると、青色のインジケータライトが点灯し続けます。
- 3、下記のリストにある音声コマンドをリモートのマイクに発話してください。音声コマンドが発行されると、青色のインジケータライトが点滅します。
- 4、音声制御機能をオフにするには、単純に音声制御ボタンを押してください。青色のインジケータライトは消灯します。

暖かいヒント：

- 1、ボイスコントロールの性能は、距離や風、騒音の状況によって影響を受けることがあります。そのため、製品を清潔に保ち、ゴミなどを取り除いてください。
- 2、動画を録画している場合、新しいコマンドを発行する前に録画を停止する必要があります。
- 3、ボイスコントロール機能が有効になっている場合、リモコンのボタンを押すこともできます。
- 4、カメラの電源がオフになると、ボイスコントロール機能は無効になります。
- 5、ボイスコントロールモードでは、リモコンはアクティブなままです。
- 6、ボイスコントロール機能が無効になっている場合、3分間の音声コマンドのない非活動状態後、リモコンは自動的に非活性化されます。

 	コマンド	説明
	Action Start Video	ビデオ録画を開始します
	Action Stop Shooting	ビデオ録画を終了します
	Action Photo	1枚の写真を撮ります
	Camera Turn Off	カメラをオフにします
	AKASO Wifi On	Wifiモードを有効にする
	AKASO Wifi Off	Wifiモードを終了する



AKASO GO アプリへの接続

カメラを制御して写真や動画を撮影するために、スマートフォンアプリを使用することができます。それを行うためには、まず最初に App Store または Google Play から AKASO GO アプリをダウンロードしてインストールしてください。カメラがアプリに接続されると、撮影やカメラの設定変更ができます。また、このアプリを通じてライブプレビュー、再生、ダウンロード、そして動画の編集も行うことができます。カメラをアプリに接続するための手順に従ってください。

1. カメラの電源を入れ、Wifi ボタンを長押しして Wifi を ON にします。Wifi の SSID とパスワードはカメラ画面に表示されます。
2. 電話機の Wifi をオンにして、Wifi 設定ページを入力し、リストで Wifi 名を見つけてクリックし、パスワード 1234567890 を入力して接続します。
ヒント：カメラの Wifi は接続後に「インターネット接続なし」と表示されますが、無視してアプリの接続プロセスを続行できます。
3. スマートフォンで AKASO GO アプリを開き、「デバイス」→「デバイスを追加」をタップし、接続オプションから V50 Elite を選択します。
4. 「上記の操作を確認しました」をクリックし、「ライブプレビュー」をクリックすると、カメラが AKASO GO アプリと接続されます。

コンテンツの再生

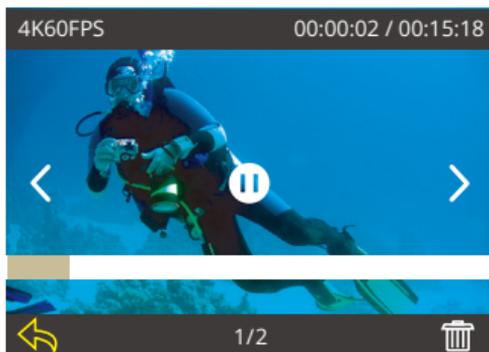
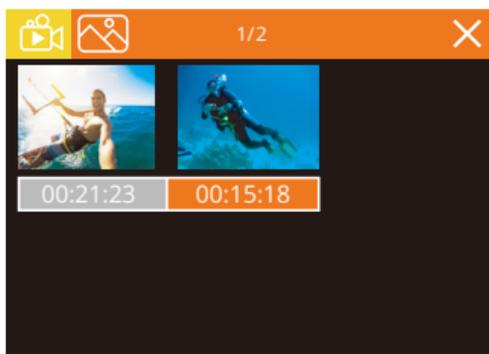
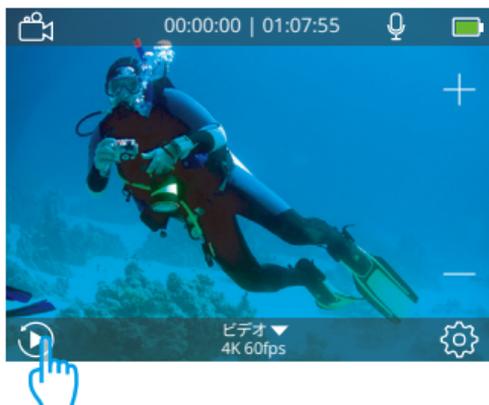
カメラ、コンピューター、テレビ、スマートフォン、タブレットでコンテンツを再生することができます。また、メモリーカードを直接コンピューターや対応するテレビなどのデバイスに挿入してコンテンツを再生することもできます。この方法では、再生の解像度はデバイスの解像度およびその解像度を再生できる能力に依存します。

V50 Elite でビデオや写真を見るには

1. カメラをオンにします。
2. 画面の左隅にあるビデオファイルアイコン  をタップし、再生モードに入ります。
3. ビデオファイルアイコン  または写真ファイルアイコン  をタップします。
4. ビデオやフォトをタップすると、全画面表示で再生されます。
5. ビデオまたは写真ファイルを終了するには、戻るアイコン  をタップします。

ご注意：メモリーカードに保存されたコンテンツが多い場合、読み込みに時間がかかることがあります。

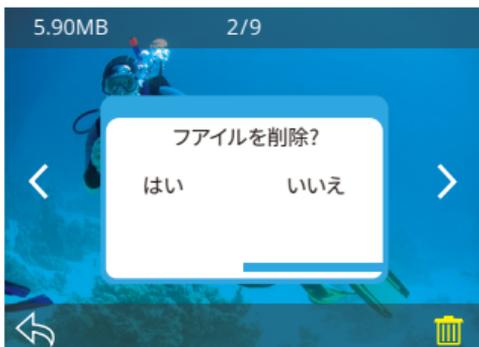




V50 Elite でビデオや写真を削除する

- 1、再生モードに入ります。
- 2、ビデオファイルアイコン  または写真ファイルアイコン  をタップします。
- 3、削除したいビデオまたは写真ファイルをタップします。
- 4、アイコン  をタップします。画面には、「このファイルを削除しますか? はい / いいえ」と表示されます。
- 5、「はい」をタップすると、選択されたファイルが削除されます。

ご注意：全画面表示の場合、ビデオファイルまたは写真ファイルを削除できません。



データの転送

コンピュータにコンテンツをオフロードする

USB ケーブルまたはカードリーダー（別売り）を使用してコンテンツをコンピュータに転送できます。USB ケーブルを使用してファイルをコンピュータに転送する場合は、USB ケーブルを使用してカメラをコンピュータの USB ポートに接続します。プロンプトが表示されたら、「USB ストレージ」を接続設定として選択します。カードリーダーを使用してコンピュータにファイルを転送する場合は、メモリーカードをカードリーダーに挿入し、リーダーをコンピュータの USB ポートに接続します。正常に転送が完了したら、ファイルエクスプローラーを使用してファイルをコンピュータに転送または選択したファイルを削除できます。



データをスマートフォンに転送

1. AKASO GO アプリを開き、カメラをアプリに接続してください。
2. 左下のアルバムアイコンをタップして、カメラで撮影したすべての写真やビデオを表示します。
3. 右上の選択アイコンをタップして、ダウンロードしたいビデオまたは写真を選択し、右下のダウンロードアイコンをタップします。ダウンロードプロセスの完了までお待ちください。ファイルは正常にスマートフォンの写真アルバムに保存されます。

ご注意：

1. ダウンロード中は、Wifi の設定を変更したり、アプリから切断しないでください。
2. アプリ経由で iPhone にビデオや写真をダウンロードできない場合は、お使いの携帯電話の設定ページに移動してください → プライバシー → 写真。そこで「AKASO GO」を見つけ、[すべての写真] を選択してください。
3. iPhone では、4K や 2.7K のビデオをアプリ経由でダウンロードすることはできません。これらのビデオはコンピュータに転送してください。

ズームレベルの調整

ズーム機能を使用すると、ビデオや写真に映る被写体の近くまたは遠くに見えるように調整することができます。デフォルトではズームはありません。ズーム機能はビデオモードと写真モードで利用できます。V50 Elite では最大 8 倍までズームできます。

ズームレベルを調整するには、まずカメラがプレビュースクリーン上にあることを確認してください。その後、上下ボタンを押してズームインまたはズームアウトします。

メモリーカードの再フォーマット

メモリーカードを良好な状態に保つために、定期的に再フォーマットしてください。再フォーマットすると、すべてのコンテンツが消去されるため、必ず写真とビデオをバックアップしてから再フォーマットしてください。

1. カメラの電源を入れ、システム設定画面に入ります。
2. 下にスクロールして (カードのフォーマット) オプションを見つけます。
3. 「はい」をタップします。画面に「忙しいです ... お待ちください」と表示されます。これでメモリーカードのフォーマットは成功です。



カメラのお手入れ

カメラをより良く使用するためには、次の指示に従ってください。

- 1、より優れた音声を実現するために、カメラを振るか、マイクを吹いてマイクの穴からゴミを取り除いてください。
- 2、レンズを掃除するには、糸くずの出ない柔らかい布でレンズを拭いてください。レンズの周りに異物を入れないでください。
- 3、指でレンズに直接触れないでください。
- 4、カメラが落下・衝突しないようにしてください。内部の部品が損傷する可能性があります。
- 5、損傷を防ぐために、カメラを高温環境や直射日光から遠ざけて保管してください。

バッテリー寿命の最大化

録画中にバッテリー残量が0%になると、カメラはファイルを保存してから電源を切ります。バッテリーの寿命を延ばすために、なるべく次のガイドラインに従ってください。

- ワイヤレス接続をオフにします。
- より低いフレームレートと解像度でビデオを撮影します。
- スクリーンセーバー設定を利用します。

バッテリーの保管と取り扱い

バッテリーなどの敏感な部品が含まれているため、カメラを極端な低温または高温環境にさらさないでください。低温または高温の環境では、バッテリーの寿命が一時的に短くなったり、カメラが一時的に正しく動作できなくなる場合があります。カメラ上またはカメラ内で結露が発生する可能性があるため、カメラを使用する時は、温度や湿度の劇的な変化を避けてください。

電子レンジやヘアドライヤーなどの外部熱源でカメラやバッテリーを乾燥させないでください。カメラ内部と液体との接触によるカメラまたはバッテリーの損傷は、保証対象外となります。



バッテリーをコイン、鍵、ネックレスなどの金属物と一緒に保管しないでください。バッテリー端子を金属物に近づけると、火災の原因となるおそれがあります。

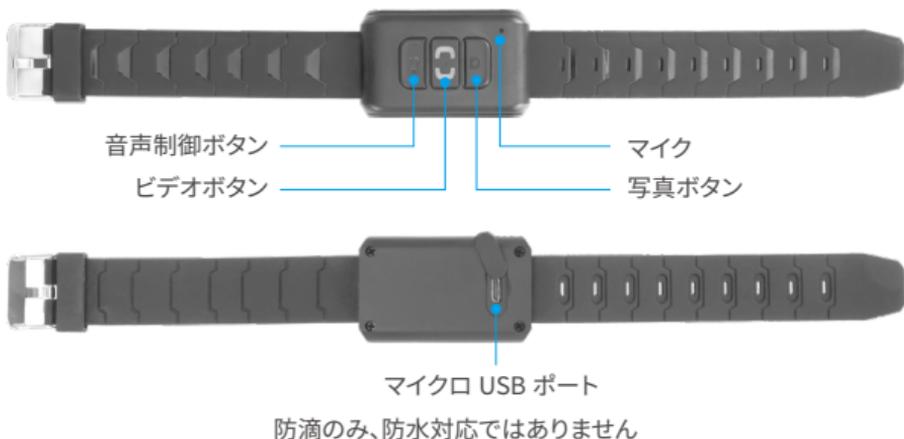
カメラの改造は絶対にしないでください。安全性、法規制の順守、機能が損なわれ、保証対象外となる場合があります。

警告：カメラやバッテリーを落としたり、分解したり、解体したり、押しつぶしたり、曲げたり、変形させたり、穴を開けたり、細断したり、電子レンジにかけたり、焼却したり、塗装したりしないでください。また、カメラのバッテリー開口部に異物を入れないでください。ひびが入ったり、穴が開いたり、水による損傷を受けた場合など、カメラやバッテリーが損傷した場合は使用しないでください。バッテリーを分解したり、穴を開けたりする場合は、爆発や火災が発生する可能性があります。

リモコン

この機能を使用するには、アクションカメラがリモートに接続されており、10メートルの範囲内にあることを確認してください。

ヒント：カメラは電源を入れると自動的にリモートとペアリングされます。



ボタンの操作説明

リモコンを使用する前に、アクティブ化されていることを確認してください。これを行うには、単にどのボタンでも押してください。

音声制御ボタン

カメラを音声で制御するためには、音声制御ボタンを押して音声制御機能を有効にします。青色のインジケータライトが点灯したままになります。その後、サポートされている音声コマンドを発行することができます。音声制御機能を無効にするには、再びこのボタンを押してください。インジケータライトも消えます。

ビデオボタン

リモコンを使用してビデオを録画するには、カメラがビデオモードになっていることを確認してください。そして、ビデオボタンを押して録画を開始または停止します。ビデオボタンを押すたびに、青色のインジケータライトが点滅します。

ヒント：リモコンの電源を切るには、ビデオボタンを長押しすることもできます。青色のインジケータライトが3回点滅します。カメラがオフになると、リモコンも非アクティブになります。

写真ボタン

リモコンを使用して写真を撮るには、カメラが写真モードになっていることを確認してください。そして、写真ボタンを押して写真を撮影します。写真ボタンを押すたびに、青色のインジケータライトが点滅します。

充電

リモコンを充電するには、付属の USB ケーブルで接続してください。充電中は赤色のインジケータライトが点灯し、完全に充電されると消えます。

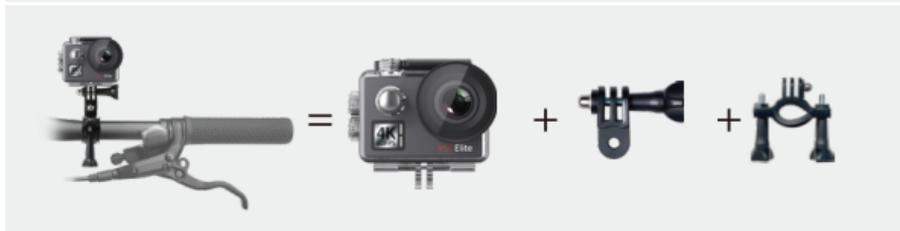
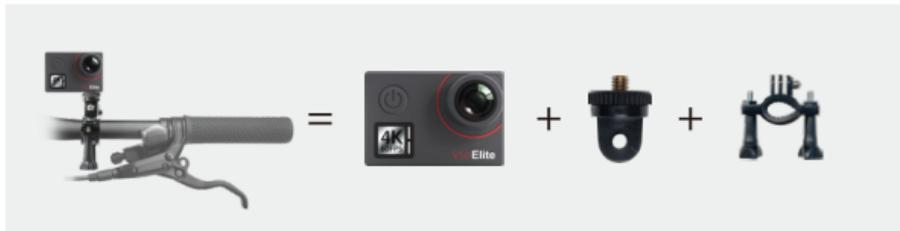
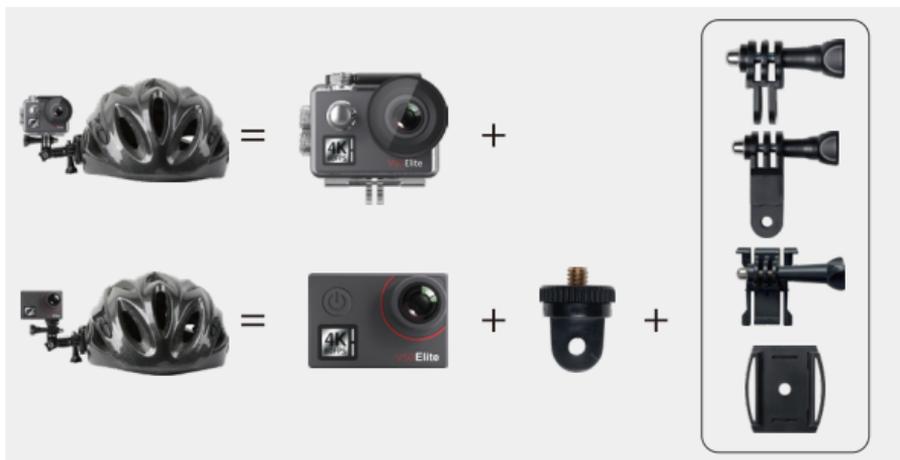
持続時間

内蔵のリチウムバッテリーはわずか 90 分で完全に充電され、連続使用で最大 23 時間の稼働時間を提供します。

カメラの取付

次のように、カメラをヘルメット、ハンドルバーやその他の機器に取り付けることができます。





お問い合わせ

✉ cs@akasotech.com 🌐 www.akasotech.com

AKASO 製品に関するご質問がございましたら、お気軽にメールでお問い合わせいただくか、QR コードをスキャンしてフォローしてください。

